

CONTENTS

まえがき 2

第1章 私の半生 ～親の成長は、子育ての成長～

13

どん底だった歯科衛生士の出発

14

夫との魂結び。そして新しい修行の道へ

20

原因不明の病は存在しない。

23

3児の子育てと、より深く自分を感じる人生へ

26

孤立する恐怖や怒りは、情熱というエネルギーに変えて

28

夫婦で共感し合える子育てが、孤独から母子の命を守る

31

認知症から学ぶ。子育ての関わり方

35

魂の品格を整える、感性という感覚

39

第2章 令和の子育ては、魂を大切に作る時代

43

感性と礼儀を育む教育が重要視されていく令和

44

親を選んだ理由。魂に触れ感情を揺らす子どもたちの愛

46

娘の病と、母としての覚悟

49

「あきらめられる」ことの強さ。その選択が開放的で自由な心を得る。

53

孤独からの開放。「共感」が母子の命を救う

56

正解を求めた昭和。共感を求める令和。研究心こそが共感に繋がる

59

人生を切り開き問題を解決する「なぜ？」を考える力

62

魂の教育「お天道さまは、見ているよ」

64

苦しみの原因は子どもではなく、あなたに無理を強いる自分

67

自律神経を整える【睡眠、呼吸、瞑想】

70

第3章 品ある魂を宿す【體】という器と、人生を支援する歯科という医療

口腔ケアが、體と心を整える

76

お口は健康と病の入り口。脳と腸を活性させる咀嚼という作業

80

子どものきれいな歯並びは、舌の力・顎の力・鼻呼吸・姿勢を意識する

82

歯磨きのイヤイヤ！ どう対応する?? 親が「なぜ？」を考える時間とは

87

子どもは【食】で救われる

94

日本の子どもたちを健康に導く、歯科衛生士という女神たち

98

第4章 魂の品格を養う。子どもが見習える大人であれるように

105

生霊とは誰もが持つ「執着の想い」

106

私を導いてくれた「大峯本宮天河大辨財天社」の神さま

110

伊勢神宮で授かった、3人目の子の魂

113

第5章

魂の縁で繋がる夫婦。子どもにとって最初に触れる【愛】の存在

どう生きたいか？ 體だけ診てしまう現代医学の盲点

—————

118

魂の格によって憑く者は変わる

—————

120

自分が変われば、環境も変わる

—————

122

魂の格とは？ 自身を「宮」とする意識と、自分軸で生きる覚悟。

—————

124

三度目の絶望。夫の肺がんステージ4bの告知

—————

128

自分らしく生きる覚悟

—————

133

夫のインナーチャイルド。「愛をあきらめた」代償を知る

—————

136

「毒親」に効果のある「ご供養」という方法

—————

141

奇跡が始まる。遺伝子療法という医学の進歩

—————

143

「魂の成長」とは、自分の内にある「自分（神性）」に気づくこと。

—————

145

令和の時代からは共感教育へ

—————

148

愛情不足ではなく共感不足。愛情を伝えるのに技術はいらない

あとがき

153